

「泉佐野市人口ビジョン（案）、泉佐野市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）」に対するパブリックコメントの結果報告

- 1 実施日 平成27年9月17日（木）～平成27年10月1日（木）
- 2 実施方法 市ホームページ、情報公開コーナー
- 3 応募件数 1団体
- 4 ご意見及び回答

No.	項目	意見の内容	意見に対する市の考え方
1	観光による交流 人口拡充など	特区ガイド（泉佐野市の登録を受けた通訳案内士で、泉佐野市内限定で観光ガイドを行う）を地域資源とみなし、多様な場面で特区ガイドを起用することで時代にあった地域づくりを提案する。	ご提案いただいた内容を総括する形で、P9④「国際医療交流の拠点づくりの推進」に反映させていただきます。 訪日外国人が空港に最初に触れ、最後に訪れる地域の通訳案内士として、魅力ある泉佐野のアピールに、引き続き、ご協力賜りたいと考えております。

泉佐野市まち・ひと・しごと創生総合戦略（修正案）【抜粋】

P9 ④「国際医療交流の拠点づくりの推進」

（原案）

平成23年12月に指定されたりんくうタウンの地域の医療資源を活かした地域活性化総合特区の指定期間終了後もその計画の推進を継続していく。

目標事項	現状値	重要業績評価指数（KPI）
特区案内士登録者数	25人	5年後に100人

（反映後）

平成23年12月に指定されたりんくうタウンの地域の医療資源を活かした地域活性化総合特区の指定期間終了後も、引き続き、医療通訳や通訳案内士をはじめ関係機関と連携しながら、魅力と活力ある地域づくりをめざしていく。

目標事項	現状値	重要業績評価指数（KPI）
特区 <u>通訳</u> 案内士登録者数	25人	5年後に100人